

— 明治大学 —

2月5日 全学部 英語

解答

〔Ⅰ〕

- 問1 (1) B (2) B (3) B (4) B (5) B
(6) B
問2 (7) A (8) D (9) B (10) C (11) D
(12) C
問3 (13) B (14) D (15) D
問4 (16) E
問5 (17) D (18) B

〔Ⅱ〕

- 問1 (19) C (20) D (21) D (22) C (23) B
(24) C
問2 (25) D (26) D (27) B (28) C (29) D
問3 (30) D
問4 (31) A (32) D

〔Ⅲ〕

- 問1 (33) A (34) A (35) D (36) A
問2 (37) F (38) H (39) A (40) B
(41) D (42) E (43) G (44) C

その他の大学・学部の解答解説はコチラ！

[増田塾 2019 解答速報ホームページ](#)

早慶上智・GMARCH・関関同立などをはじめとした難関大学の解答解説を随時公開していきます！

解説

〔I〕

問 5

- (17) A. 第 8 段落に「リーダー候補は、失敗を進歩に変える能力を示さねばならない」とあり、そのために「失敗の経歴書を作らせた」と書かれている。
選択肢 A「失敗の経歴書によって、成功をリーダーが語れるものになるから」という記述は本文にはない。
- B. 第 4 段落に「リスクを取った従業員に賞を与える」と書かれている。
選択肢 B の **when visible progress is made**「目に見えた進歩があった際」はその内容に不一致。
- C. 第 3 段落から、Amanda Zolten が机の下にある猫の糞の存在に言及するまで、重役たちはその存在に気がついていなかったことが読み取れる。したがって、悪臭のせいでプレゼンが失敗したわけではない。
- D. 第 3 段落の内容と一致する。
- (18) この文は「失敗に価値を見出そう」という趣旨の文であるため、選択肢 B「試みに見返りを与えよ、結果ではなく」を正解とする。

〔II〕

問 4

- (31) 本文に記述が「無い」のがどれかを選択する問題。
選択肢 A「健康に関わる問題が、人間が火星に行くことを阻んでいる」は、本文全体の趣旨を言っているようではある。
しかし、明確に **are preventing**「阻んでいる」と言えるだけの記述が本文にあるかは疑問。
一方で残りの選択肢 B～D には、本文に明確な該当箇所がある。
選択肢 B「人間が火星に行くことは 30 年後には実現する可能性が高い」は最終段落、選択肢 C「国際宇宙ステーションから火星に到達するには 8 ヶ月を要する」は第 16 段落（「5. Medical Emergency」の 2 段落目）、選択肢 D「多くの飛行士は宇宙空間へ出ると体調を崩す」は第 5～6 段落（「1. Space Sickness」の 2～3 段落目）がそれぞれの根拠となる。
- (32) 本文に記述が「無い」のがどれかを選択する問題。(31)と比べると、こちらがより平易か。
選択肢 D「宇宙空間で飛行士が心肺蘇生措置を行った事例がある」は第 15 段落（「5. Medical Emergency」の 1 段落目）の内容と明確に矛盾しているため、正解となる。

〔Ⅲ〕

(33) apparatus 「器具」

(34) on the surface の意味は「表面上は」である。これは表面上のものとは対立する事実が続くことを予期させる語句である。その事実は次の文の Yet によって導かれている。
これと同じ働きをするのは apparently 「一見したところでは」である。

(35) means 「手段」

(36) diminish 「減る」

(37) pass on A to B 「A を B に受け継がせる」

(38) 前文の how to 以下を言い換えたものと考えれば良い。

(39) 前文の「具体性のない様々な回答」を受けていることに注目する。

(40) 空所を含む文の and の直前にある to preserve～「～を取っておく」との対応関係を考えれば、
選択肢 B の to let go of～「～を手放す」がふさわしいと分かる。

(41) balance with～「～とのバランス」

(42) 空所の直後に原形動詞があることから判断可能である。

(43) 空所の次の文に「多くの行き詰まりや困難があった」という言い換えがあったことに注目する。
そこから「この状況は盲目的な状態で泳ぐようなものであると感じた」という内容があったと判断できる。

(44) 選択肢 C の and dive deeper は、空所の手前にある fly over to Japan と並列構造を成していると考えれば良い。

その他の大学・学部の解答解説はコチラ！

増田塾 2019 解答速報ホームページ



早慶上智・GMARCH・関関同立などをはじめとした難関大学の解答解説を随時公開していきます！